

使い方



① 白いキャップを取る
ホルダーの方を開けないで下さい

使用前にリキテックス マーカーをよく振ってください。(顔料とアクリル樹脂が分離している場合がありますので、あらかじめよく攪拌してください。)



② ニブを数回すばやく押した後、絵具がニブに浸透するまで待ちます。何度もニブを押したり、押したままにしておくと液だれを起こすので、自然に浸透するまで待ちます。



③ 絵具がニブに浸透し出てきます。



④ 自然に浸透するまで待ちます。なかなか浸透しない場合は、1~2回ずつ押し、様子を見てください。(色により、浸透が速いものと遅いものがあります)



⑤ 1度塗り
2度塗り
3度塗り

リキテックス マーカーは、リキテックス 絵具に比べて色が薄く出ます。1度塗りでは透明になるので、不透明にしたい場合や濃い色にしたい場合は、何度が塗り重ねてください。



⑥ キャップの中に絵具がたまった状態にしておくと、くっついてキャップが開かなくなるので注意!

使い終わったら、すぐにキャップを閉めてください。使用している内に、だんだんキャップの中に絵具や水滴がたまっていくので、きれいにふき取ってください。



※注 液だれが止まらない時は、ホルダーの中に絵具が溜まった状態になっています。いったん中をきれいに拭き取ってから、使用を再開してください。

保管する時は、顔料の沈殿や分離を防ぐため、必ず横向きに保管してください。

よく振らずに使用した場合、アクリル樹脂だけがニブに染み込み、薄い色しか出なくなる場合があります。その場合は、ニブをいったんよく拭き取ってからご使用ください。



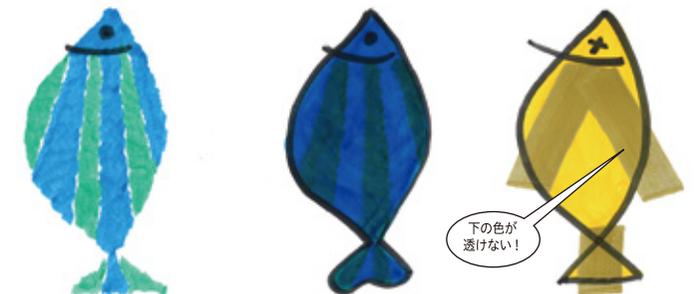
スリム… ¥572 (税抜価格 ¥520)
(ニブ幅 2~4 mm / 塗布面積 0.5 ㎡)

ワイド… ¥979 (税抜価格 ¥890)
(ニブ幅 8~15 mm / 塗布面積 2.5 ㎡)
※既存のバルブ式を採用

スリム6色セット
¥3,410
(税抜価格 ¥3,100)

※本パンフレットに記載の価格は2024年1月現在の価格です。予告なく変更となる場合がございますのでご了承ください。

塗り方を変えることで、さまざまな表現ができます



透明水彩風 透明色を1回塗り

重ね塗りをして深みを出す 透明色を2~3回重ね塗り

ベタ塗り 不透明色に不透明色を重ね塗り



ベタ塗り 不透明色に透明色を重ね塗り

はみ出たところの修正に…

下の色が透けて見える

下の色が透けない!

リキテックス マーカーはオベーク力が強いので、ホワイト(065)は修正ペン代わりに使えます!

YouTube QR Code | Instagram @liquitex.jp | Facebook Liquitex.Jp | Twitter @Liquitex_Jp

リキテックス 日本総発売元 パニーコルアート株式会社 五反田事業所 東京都目黒区東山1-4-4 目黒東山ビル TEL:03-6412-7946

No.17901011 240101



アーティストのための
最高品質の顔料アクリルマーカー

リキテックス マーカー

50
COLORS



重ね塗りをすると
絵具のような
質感に!
鮮やかな発色



ワイド… ¥979 (税抜価格 ¥890)

スリム… ¥572 (税抜価格 ¥520)



鮮やかな色

リキテックス マーカーは最高級顔料を使用しているので、驚くほど鮮やかな発色を持っています。これまでの顔料マーカーでは決して出せなかった本物の色は、乾いた後も鮮やかさを保ちます。

重ね塗りをすると 絵具のような質感に

リキテックス マーカーは耐水性なので、乾くと重ね塗りができます。同じ色を何度も重ねていくことで、アクリル絵具そのものの質感になります。また違う色を重ねて、深みのある色を出すこともできます。

手軽に描ける

筆やパレットなどの道具は一切不要！いつでもどこでも、アイデアを思いついたらすぐに描ける便利なツールです。

文字や ラインが描ける

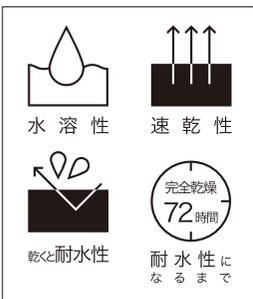
筆では描きにくい文字やラインも、マーカーならラクに描くことができます。



作品制作：イラストレーター あずみ虫

リキテックスと 併用

リキテックス マーカーはアクリル樹脂からできているので、リキテックス 絵具との併用ができます。全 50 色中 41 色の色がリキテックスカラーの色相とマッチしているため、従来の作品制作に、スムーズに取り入れることができます。



水溶性



速乾性



乾くと耐水性



耐水性に
なるまで

COLORS CHART 50 COLORS

豊富なカラーバリエーション！ 50 色中 39 色が不透明色です



001
ライト ポートレイト
ピンク
耐光性 I / 不透明



003
ミディアム マゼンタ
耐光性 I / 不透明



129
アクラ クリムソン
耐光性 I / 透明



005
ディーブ プリリアント
レッド
耐光性 I / 不透明



073
ビュア レッド
耐光性 I / 不透明



013
スカーレット レッド
耐光性 I / 不透明



015
プリリアント オレンジ
耐光性 I / 不透明



132
カドミウム イエロー
ディーブ ヒュー
耐光性 I / 不透明



018
プリリアント イエロー
耐光性 I / 不透明



020
イエロー ミディアム
アゾ
耐光性 I / 透明



133
ピスマス イエロー
ライト
耐光性 I / 不透明



086
ネーブルス イエロー
ライト
耐光性 I / 不透明



024
ビビッド ライム
グリーン
耐光性 II / 不透明



027
パーマナント グリーン
ライト
耐光性 I / 不透明



028
エメラルド グリーン
耐光性 I / 不透明



224
フォーカス グリーン ヒュー
パーマナント
耐光性 I / 不透明



317
フタロシアニン グリーン
ブルー シェード
耐光性 I / 透明



169
コバルト ターコイズ
ヒュー
耐光性 I / 不透明



033
ブライト アクア
グリーン
耐光性 I / 不透明



035
パーマナント ライト
ブルー
耐光性 I / 不透明



036
プリリアント ブルー
耐光性 I / 不透明



038
セルリアン ブルー
ヒュー
耐光性 I / 不透明



039
ライト ブルー
バイオレット
耐光性 II / 不透明



041
プリリアント ブルー
パープル
耐光性 II / 不透明



316
フタロシアニン ブルー
グリーン シェード
耐光性 I / 透明



162
ブルシャン ブルー
ヒュー
耐光性 II / 不透明



045
ディオキサイジン
パープル
耐光性 II / 透明



046
プリリアント パープル
耐光性 II / 不透明



790
ライト バイオレット
耐光性 II / 不透明



048
ロー シェンナ
耐光性 I / 不透明



050
パメント シェンナ
耐光性 I / 不透明



052
イエロー オキサイド
耐光性 I / 不透明



053
ブロンズ イエロー
耐光性 I / 不透明



054
ロー アンバー
耐光性 I / 不透明



055
パメント アンバー
耐光性 I / 不透明



074
アンブリーチド
チタニウム
耐光性 I / 不透明



075
パーチメント
耐光性 I / 不透明



337
カーボン ブラック
耐光性 I / 不透明



061
ニュートラル グレー5
耐光性 I / 不透明



063
ニュートラル グレー7
耐光性 I / 不透明



064
ニュートラル グレー8
耐光性 I / 不透明



065
チタニウム ホワイト
耐光性 I / 不透明



146
アンティーク ゴールド
不透明



147
リッチ シルバー
不透明



091
蛍光ピンク
半透明



092
蛍光レッド
半透明



093
蛍光オレンジ
半透明



094
蛍光イエロー
半透明



095
蛍光グリーン
半透明



096
蛍光ブルー
半透明

耐光性 (光に対する強さを表す記号)

I : 完全不変色。屋外に使用しても退色しません。

II : 不変色。屋外の使用では退色する場合があります。

※091~096の蛍光色は、仕上げのパーニッシュを塗る場合にじむ可能性があり、ご注意ください。

※印刷物のため、実際の色とは異なる場合がございます。予めご了承ください。



リキテックス マーカーには、安全性を示す AP マークがついています

人体に害のない安全な画材・工芸材料であり、アメリカ合衆国連邦法で定められた評価基準に適合しているものに対して、ACMI (米国画材・工芸材料協会) が付与しているマークです。

支持体別

リキテックス マーカーは水溶性の顔料マーカーなので、水を吸う性質を持つ支持体に描くことができます。

※支持体によって耐久性が異なり、また下処理が必要となるものもありますので、ご注意ください。



紙

ほとんどの紙質に描くことができます。そのまま直接描けて、発色も鮮やか。



キャンバス

通常はコーティングのしているものに描きます。(生地そのままに描くことも可能。) 油絵用キャンバスを使う場合は、サンドペーパーをかけて、油性の下地を落としてからご使用ください。



布

綿素材など、吸水性の良いものが最適。新品の布を使う場合は、あらかじめ洗濯をして糊を落としてから描きます。完全乾燥後に当て布をして高温のアイロンをかけておけば、洗濯しても落ちません。



木材

そのまま直接描くか、ジェソッやグロスボリマーマディウムなどで目止めしてから塗りまします。ペニヤ板や油分の多い木質に使用すると、色染みが起こることがあるのでご注意ください。



自然石

そのまま直接描くか、ジェソッやグロスボリマーマディウムなどで目止めしてから塗りまします。



金属

金属は表面がつるつるしているため、そのままでは絵具が乗りにくいので、サンドペーパーをかけてから塗りまします。

皮

表面加工のされていない「なめし皮」には、そのまま直接描くことができます。表面加工がされている皮には、サンドペーパーをかけて、ジェソッなどの下地剤を塗ってから描いてください。